

## 安倍内閣打倒の一大国民運動を！ 記念講演を力に、7月に入って中国5県で100人の入党者

7月15日の「日本共産党創立92周年記念講演会」での志位委員長の記念講演を力にして、各地で「躍進月間」成功に向けた奮闘が広がっています。  
岡山県党が7月に入って20日までに38人の新入党者を迎えたのをはじめ、中国5県で100人を超す入党者を迎えています。

## 広島市から県議を！市議は全区で議席を・・市田演説会に1400人



21日広島市において市田忠義副委員長を迎えた演説会が開催され、会場の広島国際会議場を埋め尽くす1400人が参加しました。  
市田副委員長の演説の前に、いっせい選挙の候補者が挨拶しました。辻つねお県議（福山選挙区）と、つくだ守生候補（広島市安佐南区・定数5）が挨拶、とりわけ、つくだ候補は、安倍内閣の暴走にストップをかけるため、政令市広島から県議の議席獲得をめざす決意を表明しました。（写真はつくだ守生県議候補）

さらに、中原ひろみ広島市議団長をはじめ7人の市議・市議候補が挨拶。あと一人の候補者決定を急ぎ、8行政区全区の議席獲得で、現有3議席を8議席に飛躍させようと訴えました。

演説会には、前広島市長の秋葉忠利氏からメッセージが寄せられました。

## なくそう島根原発集會に4100人・・・福井判決に確信

20日松江市において「広げよう！みどりのエネルギー さよなら島根原発大集會」が開催され、地元島根県を中心に中国5県から4100人が参加しました。

島根原発は、現在原発の新規制基準の適合審査が行われており、参加者は「安全基準に合格しても、安全ではない。再稼働を断念させよう」と決意を固めました。

また、集会で紹介された「大飯原発差し止め」の決定をした福井地裁判決に大きな確信が広がりました。（写真はデモ行進の先頭に立つ島根県委員会のみなさん）



**お知らせ** 7月6日に島根県出雲市で開催された日本共産党演説会で来賓の挨拶をされた「いずも農協常務理事」の岡田達文さんの発言が21日付の「赤旗」5面に掲載されています。